

2024 年 11 月 15 日 第 1.0 版

研究協力のお願い

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学 内科学Ⅱ教室

記

研究の名称	音声認識技術を搭載した内視鏡所見入力システムの検討
対象	2021 年 1 月 1 日から 2024 年 10 月 31 日の間に本院の消化器内視鏡センターで行った上部消化管内視鏡検査を受けた症例の情報を研究に利用いたします。本学では、300 例を予定しています。
研究期間	研究実施許可日（2025 年 1 月 28 日） ～ 2027 年 12 月 31 日
試料・情報の利用目的及び利用方法	<p>利用目的：当診療科では以前より内視鏡関連業務の効率化を目的にレイシスソフトウェアサービス株式会社と共同で音声認識技術を利用した内視鏡レポート音声入力システム（Voice Capture）の開発を行ってきました。通常であれば内視鏡検査後にレポート入力用のパソコンを使用し、手入力でレポート作成を行いますが、Voice Capture を使用することで、検査中に内視鏡医がリアルタイムにレポート作成を行うことができ、レポート作成時間の短縮に寄与するだけでなく、検査所見の備忘録としても使用することができます。また、Voice Capture は内視鏡医の発した言葉を人工音声により復唱させる「オウム返し機能」を搭載することで、検査中は内視鏡検査画面に集中することができ、検査精度を低下させることなく正確な所見入力を行うことが可能になっています。本院で Voice Capture を導入後、このシステムが検査時間やレポート作成時間などの検査成績に与える影響について後方視的に検討します。</p> <p>利用方法：患者さんの診療情報を抽出し解析を行います。抽出した診療情報は、加工</p>

	<p>して個人を特定できないように対処したうえで取り扱います。研究結果は学会や学術誌で発表される予定です。</p> <p>利用又は提供の開始予定日：研究実施許可日（2025年1月28日）</p>
利用し、又は提供する試料・情報の項目	<p>情報：内視鏡検査データ、診療記録</p>
利益相反について	<p>本学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業から経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、または歪められているとの疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の透明性、信頼性および専門性を確保していることを社会に適切に説明するため、この研究は、本学の利益相反マネジメント規程に則して、実施されております。</p> <p>当該マネジメントの結果、本研究に関して開示する事実がない旨をお伝えします。</p>
研究者名	
【研究責任（代表）者】	
<p>大阪医科薬科大学 内科学Ⅱ 講師 岩坪 太郎</p>	
参加拒否の申し出について	
<p>ご自身の診療情報を研究に利用させて頂くことに対する問い合わせ、参加拒否を申し出たい場合は、下記の連絡先までお願いいたします（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。参加拒否の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。</p>	
問い合わせ窓口	
<p>〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号</p> <p>大阪医科薬科大学 内科学Ⅱ</p> <p>担当者 岩坪 太郎</p> <p>連絡先 072-683-1221（代） 内線 53539</p>	

研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿
大阪医科薬科大学病院 病院長 殿

大阪医科薬科大学
研究責任者 岩坪 太郎 殿

研究の名称	音声認識技術を搭載した内視鏡所見入力システムの検討
-------	---------------------------

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否します。

年 月 日 対象者 住所

氏名（自署）

※ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所

氏名（自署）